

賃貸管理の将来像

• 10 •

—昨年、京都支部は「京都府支部」と「滋賀県支部」に独立し、それ

ぞれ活動を始めました。

「京都府支部は会員40社でスタートし、現在、3団体とともに『KYOTOTO』T.O.留学生ふれあい住宅フェア」を行う。留学生

56社まで増えた。管理会員として対応している」「来年2月には同志大学コンソーシアム京都など3団体とともに『KYOTOTO』留学生ふれあい住宅が離れてしまった時期があつた。フェアは主に留学生を京都に呼び戻そうと

—自治体では景観を守るための条例づくりが進められています。

「町家の保存、再生も含め、不動産会社や市民の間に地域の景観を守る」という意識が出てきている

を中心にして、京都市の市民相談室で「すまいよろず相談」で『すまいよろず相談』で本人学生や大家との親睦も深める」

—一時期、大学が県外に移転し、京都から学生が京都に帰ってきた。我々管理団体を知つてもらう機会になる。会員拡大にもつながっていく

他団体と積極交流

—行政や他団体との交流も積極的です。支部

長は、京都市の住宅審議会委員にもなっています。

「大学教授が大半を占める委員の中で、不動産

実務に携わる立場からの意見を出し、住宅政策に反映できればと思う。ま



日管協京都府支部長
吉田 光一氏

—行政や他団体との交流も積極的です。支部長は、京都市の住宅審議会委員にもなっています。

「大学教授が大半を占める委員の中で、不動産実務に携わる立場からの意見を出し、住宅政策に反映できればと思う。ま

は、京都の賃貸市場

—「03年の調査結果で、公営住宅も含めて空室率は約20%に上る。オーナ

事務局】京都府京都市北区野野西御所田町9の1(株)フラットエージェンシー、電話075(431) 2244。